

流域下水道管路の緊急点検結果について

令和7年1月28日に埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故を踏まえ、県では自主的に流域下水道管路の緊急点検を1月31日及び2月4日に実施しました。

流域下水道管路の全体延長約300kmのうち、管径2m以上の管路や腐食の恐れがある管路を対象として、約36km区間の周辺路面変状を点検したところ、特に異常は認められませんでした。

あわせて、県が管理する広域水道、工業用水道の管路についても、2月6日までに路面変状等の緊急目視点検を自主的に行っており、異常は認められませんでした。

県では、これまでも管路の定期的な点検を行っており、点検の結果、緊急に対応が必要なものについては、速やかに補修等の対応を行っております。引き続き、県民の皆さんの安全・安心のため適正な維持管理、点検に努めてまいります。